

—総括表—

◆ 事業計画

地域の現状と今後の方向性

○エリア全体の高齢化率が31.7%（平成30年3月末）と、区全体の20.8%と比べて高い。（エリア内でも高齢率の差がある）  
 ○坂が多い丘陵地。エレベーターがない団地が多い。バス停まで遠く、交通が不便な地域がある。自治会館や集会所等、集まれる場が少ない地域がある。集える場所を探して身近な所で住民が集まれるサロンを考えていく。  
 ○地域活動に参加している方は以前より役員をしていた人が多く、定年退職後の男性の参加が少ない。潜在的な力を持っている人を発掘していく。  
 ○移動、家事支援、つどいの場等、公的サービスでまかなえない支援が地域で求められているので、ニーズを把握し資源作りや担い手発掘、ボランティア育成をしていきたい。  
 ○包括の相談ケースの中で8050問題が複数あり、潜在的なものもあると思われる為、早期介入できる仕組みづくりをつくる。  
 ○高齢独居率はエリアで15.3%、区は12.0%、高齢者世帯率はエリアで14.8%、区は10.9%で、区全体より高い。介護保険の申請率はエリアは14.6%、区は16.3%、区全体よりエリアは自立した人が多い。高齢者の自立した生活をできる環境づくりをしていく。

今年度の重点的な取組

新規	継続	—具体的な取組内容—
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	地域に情報発信できる情報シートを作成する。
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	5職種・区役所・基幹相談支援センター・区社協で地域課題を共有する会議を実施し、課題解決に向けての地域支援計画をたてる。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	5職種会議で課題を出し取り組みの方向性をきめ自主事業を実施する。 必要に応じて、他機関と連携をとり課題解決に向けた事業を行う。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	個別ケースを積み上げてより見えてきた地域課題を包括レベルケア会議で検討し、地域課題を共有する。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	認知症支援の普及啓発活動を行う。

◆ 事業報告・事業実績評価

振り返り

地域支援については、5職種での情報共有を核として、地域の状況の把握とそれに基づいた事業の実施し、すずき野地域ケアプラザのスタイルとして定着してきた。個別の支援については、3職種がそれぞれの専門性に基づきつつ、お互いにコンサルテーションを行いながらスピーディーかつタイムリーな支援を行った。個人と個人の権利の対立するケースなど、多面的な理解が求められる場合においても、ケースを深く捉えることで解決策を探っていった。全ての事業や支援の土台である地域社会との関係づくりも、開所から3年が経過をする中で、年々深く広くなってきている。地域共生社会の実現を目指して制度横断的な相談と支援体制の構築、社会資源づくりが求められる中、区役所生活困窮担当と協働して作成したツールは、「断らない相談」と「出口支援」の第一歩として大きな成果であったと考えられる。

## □ 区からのコメント

- ・5職種での情報共有ができており、連携が取れている関係団体が増え、充実した地域展開につながっています。今後は関係機関の連携が重視されるような取り組みにつながりことを期待しています。定例カンファでの共有や、生活困窮との冊子作りなど、課題解決に向けて取組ができたと思います。
- ・個別ケースやエリア会議のテーマを具体的支援につなげることができており、地域の方にデータで説明したうえで、個別ケースの状況を自分のこととして考えていただく機会になったと思います。また、地域の方の声を丁寧に拾っていたと思います。
- ・5職種会議を定期的に行い、全員で共通認識が図られています。今後も、5職種での情報共有をお願いします。相談内容が複合的になってきていますが、5職種会議での話し合いや、データ分析をされるなど、情報を把握して課題解決に向けて取り組まれています。
- ・生活困窮モデル事業に積極的にに関わり、地域の関係者と課題解決に向けて共有する取組ができていると思います。
- ・生活困窮担当とのガイドブック作成は、現場の感覚が盛り込まれた内容となっています。今後、地域のために活用していく方法を考えていけたら良いと思います。

令和元年度すすき野地域ケアプラザ事業計画書・事業報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	地域包括支援センターにおいては、利用者より居宅介護支援事業所等の選定の相談を受けた場合は、利用者の意思を尊重しつつ、適切な情報提供の下に利用者適切な選択ができるように公正・中立な支援を行う。	毎月の職員会議において事故やヒヤリハットの情報を共有すると共に、毎日の開館、閉館時の設備点検にて不備による事故の発生を防止する。個人情報の保護については、マニュアルに基づき、適正な保管、授受、管理を行う。年1回の個人情報保護の研修に加え、毎月の職員会議にて注意喚起を行う。
実績	居宅介護支援事業所の選定にあたっては、ホームページを利用し、利用者の意思を尊重を第一に考えつつ、選択に資する情報提供を適正に行った。	個人情報の保護については、新たに窓口でのご交付を防止するための確認シートを作るなど、より安全な業務システムを目指した。

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業																																																
目標	①自立した日常生活が継続して行えるよう、個人の意欲を引き出し、自発的な動機付けを行える実現可能なケアマネジメントを実施した。 ②利用者の主体性を尊重し、適切な介護予防サービスが受けられるよう、関係機関との連絡調整や支援を行った。 ③居宅介護支援事業への委託依頼後も担当者と共にケース内容に応じて役割分担をしながら利用者が積極的に介護予防に取り組めるよう支援を行った。	利用者が住み慣れた場所で自分らしい生活を送れるように医療、介護、地域の社会資源を活用した自立支援指向のケアマネジメントを実施した。																																																
職員体制	4人	3人																																																
利用者実績(人)	<table border="1"> <tr> <th>4月</th><th>5月</th><th>6月</th><th>7月</th><th>8月</th><th>9月</th> </tr> <tr> <td>157</td><td>157</td><td>159</td><td>159</td><td>155</td><td>152</td> </tr> <tr> <th>10月</th><th>11月</th><th>12月</th><th>1月</th><th>2月</th><th>3月</th> </tr> <tr> <td>161</td><td>162</td><td>167</td><td>158</td><td>157</td><td>155</td> </tr> </table>	4月	5月	6月	7月	8月	9月	157	157	159	159	155	152	10月	11月	12月	1月	2月	3月	161	162	167	158	157	155	<table border="1"> <tr> <th>4月</th><th>5月</th><th>6月</th><th>7月</th><th>8月</th><th>9月</th> </tr> <tr> <td>56</td><td>54</td><td>53</td><td>53</td><td>55</td><td>54</td> </tr> <tr> <th>10月</th><th>11月</th><th>12月</th><th>1月</th><th>2月</th><th>3月</th> </tr> <tr> <td>53</td><td>53</td><td>58</td><td>55</td><td>54</td><td>48</td> </tr> </table>	4月	5月	6月	7月	8月	9月	56	54	53	53	55	54	10月	11月	12月	1月	2月	3月	53	53	58	55	54	48
4月	5月	6月	7月	8月	9月																																													
157	157	159	159	155	152																																													
10月	11月	12月	1月	2月	3月																																													
161	162	167	158	157	155																																													
4月	5月	6月	7月	8月	9月																																													
56	54	53	53	55	54																																													
10月	11月	12月	1月	2月	3月																																													
53	53	58	55	54	48																																													

3 通所系サービス事業

	通所介護 認知症対応型通所介護	第1号通所事業 介護予防認知症対応型通所介護
目標		
実施体制	【実施日数】 【提供時間】 【定員】	【実施日数】 【提供時間】 【定員】
実費負担		

職員 体制												
利用者 実績 (人)												
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	10月	11月	12月	1月	2月	3月

令和元年度「横浜市すすき野地域ケアプラザ」  
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	
指定管理料	17,437,232		17,437,232	17,437,232	0	横浜市より
利用料金収入	0		0	54,408	△ 54,408	基本的に、この行は入力しません
指定管理料充当 事業	0		0	0	0	
自主事業収入	0		0	0	0	基本的に、この行は入力しません
雑入	0		0	34,803	△ 34,803	
印刷代	0		0	0	0	
自動販売機手数料	0		0	29,243	△ 29,243	基本的に、この行は入力しません
駐車場利用料金収入	0		0	0	0	基本的に、この行は入力しません
その他 (指定管理料充当)	0		0	5,560	△ 5,560	
その他 (施設使用料相当額 法人負担分)	0		0	0	0	
その他 (提案時控除 法人負担分)	0		0	0	0	
収入合計	17,437,232	0	17,437,232	17,526,443	△ 89,211	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	11,934,000	0	11,934,000	9,208,261	2,725,739	
本俸	9,884,000		9,884,000	6,591,479	3,292,521	
社会保険料	1,350,000		1,350,000	644,343	705,657	
手当計	427,000		427,000	1,849,954	△ 1,422,954	
健康診断費	150,000		150,000	43,183	106,817	
勤労者福祉共済掛金	0		0	0	0	
退職給付引当金繰入額	123,000		123,000	79,302	43,698	
その他	0		0	0	0	
事務費	1,381,000	0	1,381,000	1,633,843	△ 252,843	
旅費	3,000		3,000	11,820	△ 8,820	
消耗品費	400,000		400,000	247,640	152,360	事務用品等
会議ठी費	10,000		10,000	0	10,000	
印刷製本費	50,000		50,000	153,370	△ 103,370	
通信費	150,000		150,000	206,398	△ 56,398	電話、インターネット
使用料及び賃借料	0	0	0	21,120	△ 21,120	
横浜市への支払分			0	21,120	△ 21,120	自動販売機目的外使用料
その他	0		0	0	0	
備品購入費	200,000		200,000	0	200,000	
図書購入費	50,000		50,000	12,756	37,244	
施設賠償責任保険	100,000		100,000	126,900	△ 26,900	
職員等研修費	50,000		50,000	0	50,000	
振込手数料	30,000		30,000	942	29,058	
リース料	100,000		100,000	46,117	53,883	
手数料	100,000		100,000	176,638	△ 76,638	
地域協力費	50,000		50,000	55,521	△ 5,521	地域行事等参加費
その他	88,000		88,000	574,621	△ 486,621	
事業費	731,232	0	731,232	130,635	600,597	
運営協議会経費	42,000		42,000	11,887	30,113	予算:指定額
指定管理料充当 事業	689,232		689,232	118,748	570,484	
管理費	4,144,000	0	4,144,000	2,803,795	1,340,205	
建築物・建築設備点検	570,000		570,000	0	570,000	
光熱水費	950,000	0	950,000	0	950,000	
電気料金			0	0	0	
ガス料金			0	0	0	
水道料金			0	0	0	
清掃費	950,000		950,000	0	950,000	業者委託
修繕費	474,000		474,000	0	474,000	予算:指定額
機械整備費	370,000		370,000	0	370,000	警備会社委託費
設備保全費	230,000	0	230,000	0	230,000	清掃・建物管理会社に委託
空調衛生設備保守	60,000		60,000	0	60,000	
消防設備保守	50,000		50,000	0	50,000	
電気設備保守	60,000		60,000	0	60,000	
害虫駆除清掃保守	60,000		60,000	0	60,000	
駐車場設備保全費			0	0	0	
その他保全費			0	0	0	
共益費	0		0	0	0	
その他	600,000		600,000	2,803,795	△ 2,203,795	
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0	0	0	基本的に、この行は入力しません
消費税			0	0	0	
印紙税			0	0	0	基本的に、この行は入力しません
その他 ( )			0	0	0	基本的に、この行は入力しません
事務経費 (計算根拠を説明欄に記載)	0	0	0	0	0	基本的に、この行は入力しません
本部分			0	0	0	基本的に、この行は入力しません
当該施設分			0	0	0	基本的に、この行は入力しません
二一三対応費			0	0	0	基本的に、この行は入力しません
支出合計	18,190,232	0	18,190,232	13,776,534	4,413,698	
差引	△ 753,000	0	△ 753,000	3,749,909	△ 4,502,909	

自主事業費収入			0	54,408	△ 54,408	自主事業への参加料等
自主事業費支出			0	118,748	△ 118,748	自主事業経費
自主事業収支	0	0	0	△ 64,340	64,340	

管理許可・目的外使用許可収入	0		0	29,243	△ 29,243	駐車場利用料金・自動販売機手数料収入等法人収入
管理許可・目的外使用許可支出	0		0	21,120	△ 21,120	使用料(横浜市への支払分等)
管理許可・目的外使用許可収支	0		0	8,123	△ 8,123	

## 令和元年度「横浜市すすき野地域ケアプラザ」

## 収支予算書及び報告書（特別会計）＜包括・介護予防・生活支援＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料（包括）	22,764,880		22,764,880	22,764,880	0	横浜市より
指定管理料（介護予防）	152,400		152,400	152,400	0	横浜市より
指定管理料（生活支援）	5,792,000		5,792,000	5,792,000	0	横浜市より
利用料金収入			0	0	0	基本的に、この行は入力しません
指定管理料充当事業（包括）	0		0	0	0	
指定管理料充当事業（介護予防）	0		0	0	0	
指定管理料充当事業（生活支援）	0		0	109,400	△ 109,400	
自主事業収入			0	0	0	基本的に、この行は入力しません
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代	0		0	0	0	
自動販売機手数料	0		0	0	0	基本的に、この行は入力しません
駐車場利用料金収入	0		0	0	0	基本的に、この行は入力しません
その他（指定管理充当分）	0		0	0	0	
その他（提案時控除 法人負担分）			0	0	0	
収入合計	28,709,280	0	28,709,280	28,818,680	△ 109,400	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	24,685,000	0	24,685,000	26,331,593	△ 1,646,593	
本俸	21,161,650		21,161,650	13,476,867	7,684,783	
社会保険料	2,973,350		2,973,350	3,328,019	△ 354,669	
手当計			0	9,081,922	△ 9,081,922	
健康診断費	150,000		150,000	28,802	121,198	
勤労者福祉共済掛金	0		0	0	0	
退職給付引当金繰入額	400,000		400,000	415,983	△ 15,983	
その他	0		0	0	0	
事務費	926,000	0	926,000	1,674,760	△ 748,760	
旅費	50,000		50,000	55,083	△ 5,083	
消耗品費	200,000		200,000	240,743	△ 40,743	事務用品等
会議開い費	30,000		30,000	1,112	28,888	
印刷製本費	30,000		30,000	112,644	△ 82,644	
通信費	100,000		100,000	314,861	△ 214,861	電話、インターネット
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
横浜市への支払分	0		0	0	0	
その他	0		0	0	0	
備品購入費	130,000		130,000	0	130,000	
図書購入費	30,000		30,000	12,756	17,244	
施設賠償責任保険	100,000		100,000	81,889	18,111	
職員等研修費	36,000		36,000	105,888	△ 69,888	
振込手数料	30,000		30,000	942	29,058	
リース料	100,000		100,000	12,575	87,425	介護保険ソフト等
手数料	70,000		70,000	37,942	32,058	
地域協力費	20,000		20,000	134,249	△ 114,249	地域行事参加費
その他			0	564,076	△ 564,076	
事業費	1,584,280	0	1,584,280	742,420	841,860	
協力医	630,000		630,000	504,000	126,000	予算：指定額
指定管理料充当 事業（包括）	489,880		489,880	47,559	442,321	
指定管理料充当 事業（介護予防）	152,400		152,400	69,796	82,604	
指定管理料充当 事業（生活支援）	312,000		312,000	121,065	190,935	予算：指定額
管理費	1,514,000	0	1,514,000	745,309	768,691	
建築物・建築設備点検	230,000		230,000	0	230,000	予算：指定額
光熱水費	400,000	0	400,000	0	400,000	
電気料金			0	0	0	
ガス料金			0	0	0	
水道料金			0	0	0	
清掃費	273,000		273,000	0	273,000	業者委託
修繕費	246,000		246,000	0	246,000	予算：指定額
機械警備費	250,000		250,000	0	250,000	警備会社委託費
設備保全費	115,000	0	115,000	0	115,000	清掃・建物管理会社に委託
空調衛生設備保守	30,000		30,000	0	30,000	
消防設備保守	25,000		25,000	0	25,000	
電気設備保守	30,000		30,000	0	30,000	
害虫駆除清掃保守	30,000		30,000	0	30,000	
駐車場設備保全費			0	0	0	
その他保全費			0	0	0	
共益費			0	0	0	
その他			0	745,309	△ 745,309	
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0	0	0	
消費税	0		0	0	0	
印紙税			0	0	0	
その他（ ）			0	0	0	基本的に、この行は入力しません。
事務経費（計算根拠を説明欄に記載）	0	0	0	0	0	
本部分			0	0	0	
当該施設分			0	0	0	
二一ズ対応費			0	0	0	
支出合計	28,709,280	0	28,709,280	29,494,082	△ 784,802	
差引	0	0	0	△ 675,402	675,402	

自主事業費収入	0		0	109,400	△ 109,400	自主事業への参加料等
自主事業費支出	0		0	238,420	△ 238,420	自主事業経費
自主事業収支	0		0	△ 129,020	129,020	

管理許可・目的外使用許可収入			0	0	0	駐車場利用料金・自動販売機手数料収入等法人収入
管理許可・目的外使用許可支出			0	0	0	使用料（横浜市への支払等）
管理許可・目的外使用許可収支	0	0	0	0	0	

令和元年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名:横浜市すすき野地域ケア

年4月1日～ 年3月31日

(単位:千円)

	科目	介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			予防通所介護・第1号通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入	10968678	8604411	2364267	9839999	8062562	1777437			0			0
	その他	0	0	0	233280	754847	-521567	0	0	0	0	0	0
	介護予防ケアマネジメント費			0			0			0			0
	事業・負担金収入			0			0			0			0
				0			0			0			0
				0			0			0			0
				0			0			0			0
				0			0			0			0
				0			0			0			0
		収入合計(A)	10968678	8604411	2364267	10073279	8817409	1255870	0	0	0	0	0
支出	人件費	0	0	0	9144000	9117795	26205			0			0
	事務費	0	0	0	2913000	2217193	695807			0			0
	事業費	0	0	0	131799	324133	-192334			0			0
	管理費	0	0	0	0	0	0			0			0
	その他	8400420	6213140	2187280	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	利用者負担軽減額			0			0			0			0
	消費税			0			0			0			0
	介護予防プラン委託料	8400420	6213140	2187280			0			0			0
				0			0			0			0
				0			0			0			0
	支出合計(B)	8400420	6213140	2187280	12188799	11659121	529678	0	0	0	0	0	0
収支 (A)-(B)		2568258	2391271	176987	-2115520	-2841712	726192	0	0	0	0	0	0

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

横浜市すすき野地域ケアプラザ

令和元年度 自主事業計画書・報告書

事業	1 地域活動交流事業	5 共催(1と3)
	2 地域包括支援センター運営事業	6 共催(2と3)
	3 生活支援体制整備事業	7 3事業共催(1と2と3)
	4 共催(1と2)	
事業の性質	1 優先的に取り組みが求められる事業	

対象者	1 高齢者	5 地域
	2 障害児・者	6 事業者
	3 養育者及び乳幼児	7 その他
	4 子ども・青少年	

番号	事業名	開始年度	事業	主な対象者	従たる対象者	事業の性質	事業目的	事業内容・実施時期	実施回数	延べ参加人数
1	クリスマスワークショップ		1 地域交流	4 子ども		1 優先的に取り	子育て世代への支援をケアプラザ利用団体の協力を得ておこなう	ケアプラザ利用団体のうち、成果物のある活動団体にワークショップのブースを持っていたり、ものづくり、ひろば、居場所を提供する	1	115
2	すすき野歌声サロン 定期開催		7 共催(1と2)	1 高齢者		1 優先的に取り	高齢者の居場所・交流の場づくり、ニーズ把握、住民の活躍の場づくりを目指し、3部門共催で行っていく。	音楽療法士を講師とし、キーボードの伴奏に合わせて昭和歌謡などを歌う。会場設営はボランティア、片付けは参加者全員で行う。 【実施時期】毎月第1月曜日	11	525
3	介護者のつどい 介護準備学 すすき野ケアカレッジ		2 包括	5 地域		1 優先的に取り	介護者のスキルアップとネットワーク作り。	講演会(5/18):認知症をテーマ 勉強会:がんばらない介護を目指したテーマで支援者が知っている知識や情報を提供する。 交流会:参加者と支援者での情報交換・交流。 【実施】5/18、以降は偶数月の第一金曜日	6	62
4	折り紙ボランティア		1 地域交流	5 地域		2 発展させるね	・折り紙好きが集まって、お喋りをしながらおりがみで一つの作品を作っていく。おりがみの目的は、趣味でも、機能訓練でも良い。その作った作品がケアプラザの掲示板を飾り、ボランティア活動となっている。 ・ボランティアデビューの場の提供。	・地域の関係機関におりがみの季節の飾り物を配布 地域住民の福祉と関係作り ボランティア活動への関心作り	10	178
5	おやこのひろば		1 地域交流	4 子ども		2 発展させるね	子育て世代への支援 パパと子どものひろばの立て直し企画	多目的ホールにプレイマットとおもちゃを用意し、ボランティアさんに遊び相手になっていた。参加のハードルを下げる意味で、事前申込不要、持ち物不要、参加無料とした。 【実施日】5月18日、6月15日	9	108
6	すすきの男料理		1 地域交流	5 地域		2 発展させるね	高齢男性の地域デビューと自炊力向上のため。 地域に広く開かれた男性中心の料理サークルが住民の手による運営のもと定着し、ケアプラザと協力関係を持ち、インフォーマルサービスの一部として利用価値を持つこと。	調理と実食、運営方法の話し合い 【実施日、調理内容、運営状況】 4/16 お好み焼き・野菜炒め、リーダー輪番制 5/14 鱈缶春キャベツほか、新メンバー参加 6/11 鶏ももと新じゃがほか、メンバー中心で運営	9	66
7	すすきのさんち ① 食のボランティア		1 地域交流	5 地域		2 発展させるね	食のボランティア連続講座の受講生に達成感と活動意識をもってもらう。 今後の食ボラ活動について協力関係を築けていることを確認。 今後の食ボラ提案についてメンバーからの提案を持ち寄る。	サービス日でふるまえるような春らしい料理とお菓子の作り方を講師より学ぶ。 【新地域人応援講座】修了証(青葉区長発行)を参加者に授与し、喜ばれた。 連続講座は終了したが、食ボラのスタートであることを伝え、意見交換した。【実施日】4月18日	6	71
8	折り紙ボランティア ぼらボラ		1 地域交流	5 地域		2 発展させるね	地域住民主体のボランティア活動として定着しつつある折り紙ボランティアの、担い手(テーマ設定や当日準備など)として力のある参加者を中心に募集し、より主体的に住民の手による活動にしていこう。	おりがみボランティアで用意の必要な、テーマ選定・当日資料などの準備を担っていただいた。 【実施日】4月6日、5月4日、6月1日、6月29日	9	56
9	折り紙ボランティア いくボラ		1 地域交流	5 地域		1 優先的に取り	参加者が多い折り紙ボランティアの中から有志の参加者と外に(ケアプラザから出て)折り紙を教えるボランティア活動	近隣の民生委員からの依頼を受け、地域のサロンのオリエンテーションとして出張した。	1	3
10	出張講座 (地域依頼事業)		7 共催(1と2)	5 地域		1 優先的に取り	地域の催事に代り保健福祉講座・相談・講師調整を行う。住民に情報を提供し、介護予防や地域づくりにつなげるとともに、顔の見える関係をつくり、早期相談体制をつくる。	6月30日 南山音楽祭(ケアプラザについて) 7月4日 たんぽぽ(運動指導) 7月13日 はっぴー(おがみボランティア活動について) 8月13日 東区民(おがみボランティア活動について) 9月30日 すすき野グラウンドゴルフ(健康チェック) 10月17日 たんぽぽ(運動指導) 11月12日 すすき野(おがみボランティア活動について) 11月12日 青葉会(東京五輪を振り返る) 12月19日 高須田(おがみボランティア活動について) 2020年2月18日 すすき野地区OG(健康チェック) 2020年3月 すすき野地区OG(健康チェック)	14	302

番号	事業名	開始年度	事業	主な対象者	従たる対象者	事業の性質	事業目的	事業内容・実施時期	実施回数	延べ参加人数
11	多職種カンファレンス (事例検討)		6 (3) 共催 (2) と	5 地域		1 優先的に取り	多職種との話し合いにより、地域課題と、地域での支援について考える	5月21日 生活困窮 7月16日 生活支援Coとの連携(美しが丘CP・たまプラーザCP共催) 9月17日 基幹相談支援センターとの連携 12月17日(美しが丘CP・たまプラーザCP共催)	3	87
12	認知症サポーター養成講座		7 (3) 共催 (1) と 2	5 地域		1 優先的に取り	① 老人クラブや小学校・事業所向けに認知症サポーター養成講座を実施し、認知症についての理解と対応方法について学んでもらい、認知症の方を地域で支えあっているまわづくりを目指す。 ② 認知症の普及啓発の必要性を理解してもらい、ともに活動に参加してもらえるサポーターを発掘し、キャラバンメイトを育成していく。	6月14日 優悠会(老人会) 12月14日 南クラブ(老人会) 12月2日 黒須田小学校 2020年2月19日 廣田新聞たまプラーザ支店(美しが丘CP共催)	4	274
13	歴史講演会 「地名推理ファイル 17年の歩み」		3 生活支援 事業	5 地域		2 発展させるね	宮澤高広氏を講師とした講演会を開催し、自主グループ立ち上げの呼び掛けを行う。歴史に関心のある方のニーズ把握を行っていく。	宮澤高広氏の講演会、歴史サークルの案内、アンケート(参加者のニーズ把握) 【実施日】4月24日	1	36
14	青葉さわい健康 フェスタ		3 生活支援 事業	5 地域		1 優先的に取り	地域貢献イベントを通じて、介護予防への意識が高まる場づくり、CPや生活支援Coの役割の普及啓発、地域の様々な活動とのコーディネートを行っていき、新たな担い手の発掘にもつなげていく。	健康チェック、体操、講座、交流カフェ 【実施日】5月8日、9月8日	2	75
15	オレンジカフェ みんなの家立上げ 支援		5 (3) 共催 (1) と	5 地域		2 発展させるね	GHみんなの家が地域の認知症の理解を広めたいとの想いあり。施設内でオレンジカフェを開催し、認知症の正しい理解の普及啓発の場、中里地区での居場所づくり、地域のグループホームの理解の促進、施設ご入居者と地域住民の交流の場、ボランティアの活躍の場づくりを行っていく。	プログラム(ヨガ等)、カフェ 【実施日】5月17日、7月24日、9月11日、11月27日、1月8日	5	74
16	わがまち探訪 ～ご近所再発見! のんびり歩歴史 散歩～		3 生活支援 事業	5 地域		1 優先的に取り	男性参加者が集まりやすい事業を実施し、参加者のニーズの把握、担い手探しを行っていく。また、講師の宮澤氏が立ち上げる歴史サークルへの案内も行い、仲間づくりにつなげていく。	歴史ミニ講話、まち歩き 【実施日】5月22日、10月10日	2	43
17	よこはまシニアボランティア登録研修会 (5施設共催)		3 生活支援 事業	1 高齢者		2 発展させるね	研修会を通じ、ボランティア活動の促進や新たな担い手の発掘を行っていく。また、参加者同士の交流や施設のボランティア担当者との交流の場を設け、実際の活動へつなげていく。	講義(ボランティアポイントの概要、ボランティアとは、受入施設紹介)、親睦会 【実施日】7月6日	1	22
18	「団地の保健室」後 方支援		7 (3) 共催 (2) と	5 地域		1 優先的に取り	主催者より「団地の保健室」実施時に血圧計の貸出とケアプラザ職員参加の依頼あり。活動への参加や保健福祉相談を通じ、健康への意識づけ、住民のニーズ把握、ケアプラザの役割の周知を行っていく。	6月19日、7月17日、8月23日、9月20日、10月16日、11月20日、12月18日 2020年1月15日、2月28日、3月18日	8	58
19	ケアマネジャー勉強 会		2 包括	6 事業者		2 発展させるね	ケアマネジャーの必須研修と相談できる機会の提供により、個々、事業所間の連携とスキルアップを図る。	【実施日】11月20日3事業所5名(認知症ケアの事例を基に家族支援、ケアマネジャーのアセスメント視点を共有)	1	4
20	介護予防普及啓発 事業		6 (2) 共催 (3) と	1 高齢者		1 優先的に取り	高齢者が要支援・要介護状態になることをできるだけ、自立した生活を営めるためには、フレイル(体がストレスに弱まっている状態)予防をしていく必要がある。フレイル予防には運動・栄養(食事)・口腔機能・社会参加がポイントだと言われていることから、講座を実施し、日常生活での行動変容を目指す。	9月12日・19日・26日 運動・栄養・口腔 中止 2月20日・3月5日・19日 運動・栄養・口腔	3	34
21	介護予防地域活動 支援事業		6 (2) 共催 (3) と	1 高齢者		1 優先的に取り	介護予防に取り組む団体のスキルアップを支援をおこなう。	5月23日 鉄太鼓対象 運動 9月24日 すずき野ウエルネスフォローアップ 講座	5	77
22	中里すずき野楽笑 寄席		1 地域交	5 地域		2 発展させるね	「落語」を中心とした古典芸能で多世代の交流をはかる。あらゆる世代の方が気軽にケアプラザに立ち寄れるきっかけづくり。演者代表も青葉区出身で、地域住民とも馴染み深い方。	楽笑友の会による講演 【実施日と内容】 4月20日 落語と歌謡ショー 7月15日 落語と講談	3	161
23	親子マップ		1 地域交	3 乳幼児		1 優先的に取り	子育て世代から「子育て世代にとって必要な情報がまとまっているマップがあるといいな」という声にこたえる形で、青葉区子ども家庭支援課を中心に大場すずき野地域ケアプラザが協力、地域の子育て支援拠点や民間協も巻きこみマップ作成。	乳幼児育児中のママに参加いただき(見守り保育を用意)企画の説明、河野子育て支援施設や取り組みを紹介。 ママさんからオムツ交換できる場所、駐車場の有る施設、授乳室のある施設を情報交換。 情報を集約しマップにてお返し。	0	0
24	すずき野みんなで 健康作り		1 地域交	5 地域		1 優先的に取り	健康増進を目的としたケアプラザ登録団体相互の交流と体験の促進。すでに出来上がった団体にあとからひとりではいることの難しさを解消するため	ケアプラザに登録団体に呼びかけ、連続講座形式で企画。参加者はケアプラザが広く募り、現在活動している団体に順次参加し、交流をはかる。	6	87

番号	事業名	開始年度	事業	主な対象者	従たる対象者	事業の性質	事業目的	事業内容・実施時期	実施回数	延べ参加人数
25	おりがみカフェ		1 地域交	5 地域		に1 取り 優先 組 み 的	地域住民の交流の場所作り。 折り紙ポスターの自主性を育てていく。 食ボラの方にはお茶出しを担っていたり、折り紙を楽しんでいたが、メンバーにケアプラザ内の色々な事業にかかわっていただきながら、自分たちで何ができるか考えていってもらおう。	食ボラの方にはお茶出しを担っていたり、折り紙を楽しんでいたが、メンバーが講師となり、折り紙講習会を途中に組み込む。 【実施日】5月19日	9	178
26	ほっとサロン青葉 出前サロン		(1と2) 4 共催	2 障害者		に1 取り 優先 組 み 的	メンタル面で悩みの居場所・相談窓口となるサロン活動を提供する。 年4回ケアプラザを会場とし、いままでも関わりをもたなかった障害(精神)の方の支援を考える。 通年開催、次年度も開催しようと思える関係作り。	サロンの様子とケースの内容について情報交換をおこない、障害部門(精神)の地域課題をみつめていく。 【実施日】6月12日	3	15
27	基幹ネットワーク		(1と2) 4 共催	2 障害者		に1 取り 優先 組 み 的	各相談機関より、様々な年齢層、課題を抱えるケースの報告・共有を行った。	情報の相互補完、ケース検討【実施日】2月25日	1	13
28	調理室大掃除 ボランティア		1 地域交	5 地域		に1 取り 優先 組 み 的	調理室の衛生管理、備品棚卸を普段調理室を利用している団体メンバーにおこなってもらい、情報交換の場とする	新型コロナウイルスの感染拡大を受け事業中止 作業自体は職員で実施	0	0
29	フィリア共催 コンサート		1 地域交	5 地域		に1 取り 優先 組 み 的	ケアプラザを地域に知っていただき、来館の機会とする。ケアプラザの機能の一部を理解していただき、活動に関心を持っていただく機会とする。	フィリアホールと共催し、プロの音楽家のコンサートを企画。出演料はフィリアホール負担、広報と会場設置はケアプラザ担当。地域の趣味活動の交流の場づくり。	0	0
30	Bコルセアーズ共 催イベント 夏休みバスケット ボール教室		1 地域交	4 子ども		に1 取り 優先 組 み 的	小中学生の利用の多い地区センターと情報交換できる機会と関係性づくり	地域の小学生向けにバスケットボールのクリニック(スポーツ指導)を3日間おこない、最終日にはプロ球団の選手と交流。都筑区に本拠を構えるBコルセアーズに地域貢献活動を依頼。	3	58
31	ラフルールひろば mini すずき野		1 地域交	3 乳幼児		に1 取り 優先 組 み 的	子育て世代への支援を青葉区子育て支援拠点ラフルールと協力。参加者には調査に協力していただき、調査結果を子ども家庭支援課と共有する。	ケアプラザに登録団体に呼びかけ、連続講座形式で企画。参加者はケアプラザが広く募り、現在活動している団体に順次参加し、交流をはかる。	2	73
32	転ばぬ先の杖		2 包括	5 地域		に1 取り 優先 組 み 的	60代以降のまだ元気な高齢者を対象に高齢に伴い不安になる知識を普及啓蒙する。	第一回:任意後見制度について行政書士岡本祐樹氏より説明。青葉駅駅前郵便局金子氏より、郵便局の実際と見守りサービス内容について説明。 第二回:認知症になる前の準備 江田記念病院精神科医→3月予定で中止	1	21
33	郷土料理を作ろう		1 地域交	5 地域		に1 取り 優先 組 み 的	中里地域の子育て世代が子どもを預けて料理を習う。地域のつながりを作り、次の世代の担い手に地域活動参加へのきっかけを持ってもらう。	鉄小學校、黒須田小學校を交互に会場とし、年2回開催。 子育て世代が子どもを預けて料理を学ぶ機会をつくる。保育は見守り保育ボランティア(ママメール)に依頼。 【実施日】6月20日	2	61
34	ヘルスメイト共催事 業 災害時にも役立つ 健康づくり		(2と3) 6 共催	5 地域		に1 取り 優先 組 み 的	災害時は不規則な生活による栄養不足や衛生面での保持が後回しになってしまう。災害時に備えて身近な食材の活用方法と不衛生になりやすい口腔ケアについて学ぶ。平時でも活用して災害対策に繋げる。	2月5日 災害時の健康づくりについて	1	19
35	地域活動支援		1 地域交	5 地域		に1 取り 優先 組 み 的	黒須田民生が主体となった地域の高齢者が集える場作りに立ち上げから関り、活動支援を行う。 高齢者の居場所と居場所に楽しみを届けるボランティアをつなぎ、継続した活動を支援する。	1月16日(木) 毎月第3木曜日の活動 地域の高齢者が楽しみを持って参加できるような様々な催しを地域住民が主体となって企画している。	1	13
36	青葉区版エンディング ノート「わたし ノート」書き方講座		2 包括			に1 取り 優先 組 み 的	青葉区版エンディングノート「わたしノート」の普及啓蒙。エンディングノートをきっかけに、過去・現在の自分の姿を振り返りつつ今後の生き方(介護予防、後見や相続、介護や延命措置等)を考えていただく。	大場地域ケアプラザとの共催事業。 場所、鉄第二文化会館。わたしノートの説明ともしやナゲーム 10月25日→台風で中止 3月12日→新型コロナの影響で中止	1	0
37	高齢者のお出かけ の機会		3 事業 生活支			せ る ね ら い さ	一人では出かけづらい高齢者に楽しみを感じていただく。地域役員にも声をかけ地域で広めていくための理解者となしていただく。 実施までの手順や反省点を足跡として、今後の区内の車両での移動支援の足掛かりとする。	区内地域ケアプラザ生活支援CO連絡会「移動」チームの企画。 3月9日(月)に開催予定であったが、コロナ感染拡大防止のため延期となる。	0	0
38	ラジオ体操のひ み・つ		1 地域交	5 地域		に1 取り 優先 組 み 的	地域の福祉保健活動団体の活動を支援する。 保健活動推進委員は地域住民の様々な健康作りを推進する活動を行う。 しかし実際の活動が申込不要ウオーキングイベント等に活動が補われる傾向がある。 拠点、電話受け、広報等行いづらい業務をケアプラザが担うことでより自由度の高い活動に地域住民が参加でき、活動団体自身のエンパワメントに繋げる。	事業の開始時期が時期別に参加者が重なり始めるような事業が多い中、この事業は開始時期に参加者が一致しなかったため、参加者も飛び入り参加から他の事業参加者に出る機会が高くなる傾向があった。 若狭が講師となり、参加者の健康を妨げないよう、アンケート調査は行わなかったが、参加者の健康を妨げないよう、アンケート調査は行わなかった。 問い合わせは、参加者の健康を妨げないよう、アンケート調査は行わなかった。 問い合わせは、参加者の健康を妨げないよう、アンケート調査は行わなかった。	1	22
39	子育て支援ネット ワーク連絡会		1 地域交			に1 取り 優先 組 み 的	地域の子育て支援の在り方や取り組み、課題を共有し次年度計画に反映させる。 今年度の実施事業の進捗を報告し、次年度に取り組み目標について検討し、子育て支援計画を再設定する。2年間取り組んだマップ事業の次年度以降の方向性を決定し、継続的歩み計画について地域の支援者たちのコンセンサスを形成する。	子育て支援の推進委員、地区住民、保育員、幼稚園等の子育て支援の役割を担うメンバーを招き、日本業務で感じる課題の共有、次年度の地域子育て支援計画について検討会を実施する。 中核の委員会が主体となって実施しつつ、地域の子育て支援者たちにはトップダウンで業務が降りかかってくるのではなく、自分自身も関わって検討したものを元に作り上げていく仕組みを構築する。 今年度実施したメンバーの働き合わせの思いも自己紹介とグループワーク、発表と個別相談しコンセンサスの内容確認と協力体制の構築を行う。	1	20